

Ⅱ 主な事業別の状況

1. 上水道事業

(1) 施設及び業務概要

決算調査の対象となったのは、27事業（上水道事業26事業、用水供給事業1事業）である。年間総配水量は対前年度比1.0%減の134,491.40千 m^3 であり、給水人口は対前年度比1.2%減の120万753人となっている。これを行政区域内人口に対する普及率で見ると96.4%、計画給水人口に対する普及率で見ると、84.5%となっている。また、有収率は86.0%となっている。有収率を規模別にみると、給水人口15万人以上の団体（3団体）が89.3%で最も高い有収率となっている。〔第9表〕

第9表 施設及び業務概要

(単位：人、%)

項 目	規 模 別					合 計
	15万人以上	5万人以上 15万人未満	3万人以上 5万人未満	1.5万人以上 3万人未満	1.5万人未満	
行政区域内人口 (A)	768,121	168,498	72,787	94,045	141,518	1,244,969
計画給水人口 (B)	852,500	193,729	78,860	99,025	197,329	1,421,443
現在給水人口 (C)	750,029	161,248	68,157	85,743	135,576	1,200,753
行政区域内人口に対する普及率 (C) / (A)	97.6	95.7	93.6	91.2	95.8	96.4
計画給水人口に対する普及率 (C) / (B)	88.0	83.2	86.4	86.6	68.7	84.5
有 収 率	89.3	83.1	81.0	85.3	76.5	86.0

(注) 用水供給事業を除く。

(2) 収益的収支の状況

総収益対総費用比率は114.2%で、前年度に比べ1.3ポイント減となっており、収益費用別では総収益が0.8%減、また総費用が0.4%増となっている。

単年度収支で、純損失を生じた事業は1団体であった。（前年度1事業）。

累積欠損金は9,318万4千円で、前年度に比べ17.8%増となっている。〔第10表〕

第10表 収益的収支の状況

(単位：千円、%)

年 度 項 目		H 27 年度	H 28 年度	H 29 年度	H 30 年度	R 元 年 度	増 減 率 (R元/H30)
		総 収 益	33,202,573	32,944,288	33,436,856	33,306,761	33,046,629
うち 営 業 収 益 (A)	29,385,203	29,209,752	29,363,752	29,114,228	29,044,735	△ 0.2	
総 費 用	28,696,214	28,284,209	29,361,513	28,842,236	28,946,932	0.4	
純 利 益	4,523,589	4,660,079	4,075,343	4,467,680	4,113,802	△ 7.9	
純 損 失 (B)	17,230	9,853	0	3,155	14,105	347.1	
累 積 欠 損 金 (C)	165,994	135,651	82,039	79,079	93,184	17.8	
不 良 債 務 額 (D)	0	0	0	0	0	-	
赤字額等の営業収益に対する割合	(B) / (A)	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	
	(C) / (A)	0.6	0.5	0.3	0.3	0.3	
	(D) / (A)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
事 業 数 (E)	27	27	27	27	27	0.0	
純 損 失 を 生 じ た 事 業 数 (F)	3	2	0	1	1	0.0	
累 積 欠 損 金 を 有 す る 事 業 数 (G)	2	1	1	1	1	0.0	
不 良 債 務 を 有 す る 事 業 数 (H)	0	0	0	0	0	-	
純 損 失 を 生 じ た 事 業 数 の 割 合 (F) / (E)	11.1	7.4	0.0	3.7	3.7		
累 積 欠 損 金 を 有 す る 事 業 数 の 割 合 (G) / (E)	7.4	3.7	3.7	3.7	3.7		
不 良 債 務 を 有 す る 事 業 数 の 割 合 (H) / (E)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
総 収 益 対 総 費 用 比 率	115.7	116.5	113.9	115.5	114.2		

(注) うち営業収益 (A) は受託工事収益を除く。

(3) 資本的収支の状況

資本的収入（外部資金）は93億4,485万2千円で、前年度81億7,808万4千円より14.3%増、資本的支出は218億1,205万7千円で、前年度214億1,263万円より1.9%増となっている。〔第11表〕

第11表 資本的収支の状況

(単位：千円、%)

項目	区分 年度	金額		増減率 (元 / 30)	
		H 30 年 度	R 元 年 度		
資本的支出	建設改良費	13,526,280	14,133,739	4.5	
	企業債償還金	7,669,627	7,455,939	△ 2.8	
	その他	216,723	222,379	2.6	
	計	21,412,630	21,812,057	1.9	
財源内訳	内部資金	13,234,546	12,467,205	△ 5.8	
	外部資金	8,178,084	9,344,852	14.3	
	うち	企業債	4,594,300	5,192,300	13.0
		他会計出資金	1,083,560	1,212,131	11.9
		他会計負担金	74,914	60,548	△ 19.2
		他会計借入金	0	0	-
		他会計補助金	277,478	281,253	1.4
		調整項目	0	0	-
	財源不足額	0	0	-	
	計	21,412,630	21,812,057	1.9	

(4) 資金繰りの状況

流動比率（流動資産／流動負債）は315.9%と前年度（317.0%）より1.1ポイント減となっている。〔第12表〕

第12表 資金繰りの状況

(単位：千円、%)

年度	項目	流動比率	一時借入金の状況	
			一時借入金	営業収益に対する割合
平成27年度		264.3	50,000	0.2
平成28年度		277.1	0	0.0
平成29年度		284.0	0	0.0
平成30年度		317.0	0	0.0
令和元年度		315.9	0	0.0

2. 交通事業

(1) 施設及び業務概要

交通事業は、青森市及び八戸市においてバス事業が行われている。一般乗合分の在籍車両は259両で、前年度から増減はない。輸送人員は年間13,598千人、一日当たり37,153人で、前年度に比べ一日1,787人減となっている。〔第13表〕

第13表 経営規模

区 分		年 度				
		H 27 年 度	H 28 年 度	H 29 年 度	H 30 年 度	R 元 年 度
施 設	営 業 路 線 (km)	395.8	395.8	395.7	397.7	396.1
	運 転 系 統 路 線 (本)	258	260	256	271	254
	在 籍 車 両 (両)	259	259	259	259	259
	平 均 車 齢 (年)	13.9	11.9	12.6	11.1	10.4
業 務	年 間 走 行 キ ロ (千 km)	7,166	7,170	7,135	7,140	7,084
	一 日 走 行 キ ロ (千 km)	20	20	20	20	19
	年 間 輸 送 人 員 (千 人)	14,343	14,322	14,289	14,213	13,598
	一 日 輸 送 人 員 (人)	39,189	39,238	39,148	38,940	37,153
	年 間 輸 送 収 益 (千 円)	3,037,116	2,968,923	3,058,832	2,867,163	2,764,539
	一 日 輸 送 収 益 (千 円)	8,298	8,134	8,380	7,855	7,553

(注) 一般乗合分のみを記載した。

(2) 収益的収支の状況

総収益対総費用比率は、93.7%で前年度（98.1%）に比べ4.4ポイント低くなっている。

不良債務額を有する事業数については、前年度から増減はないが、不良債務額は前年度よりも増加した。〔第14表〕

(単位：千円、%)

年 度		年 度					増 減 率 (R元/H30)
		H 27 年 度	H 28 年 度	H 29 年 度	H 30 年 度	R 元 年 度	
項 目							
総 収 益		4,056,990	3,869,934	3,979,762	3,801,317	3,724,856	△ 2.0
うち営業収益 (A)		3,076,527	3,010,107	3,107,065	2,915,455	2,817,918	△ 3.3
総 費 用		3,826,358	3,719,159	3,797,816	3,874,100	3,976,801	2.7
純 利 益		230,632	150,775	181,946	0	0	-
純 損 失 (B)		0	0	0	72,783	251,945	246.2
累 積 欠 損 金 (C)		2,281,437	2,174,543	2,038,710	2,098,428	2,233,123	6.4
不 良 債 務 額 (D)		243,629	154,949	0	49,200	174,658	255.0
赤字額 等の営業 収益に 対する 割合	(B) / (A)	0.0	0.0	0.0	2.5	8.9	
	(C) / (A)	74.2	72.2	65.6	72.0	79.2	
	(D) / (A)	7.9	5.1	0.0	0.0	6.2	
事 業 数 (E)		2	2	2	2	2	0.0
純損失を生じた 事業数 (F)		0	0	0	2	2	0.0
累積欠損金を 有する事業数 (G)		2	1	1	1	1	0.0
不良債務を 有する事業数 (H)		1	1	0	1	1	0.0
純損失を生じた事業数の 割合 (F) / (E)		0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	
累積欠損金を有する事業数の 割合 (G) / (E)		100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	
不良債務を有する事業数の 割合 (H) / (E)		50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	
総収益対総費用比率		106.0	104.1	104.8	98.1	93.7	

(3) 資本的収支の状況

資本的収入（外部資金）は8億166万5千円で前年度10億8,598万5千円より2億8,432万円（26.2%）減少し、資本的支出については8億9,798万2千円と前年度12億1,505万3千円より3億1,707万1千円（26.1%）減となっている。〔第15表〕

第15表 資本的収支の状況

(単位：千円、%)

項目	区分 年度	金 額		増 減 率 (R元/H30)	
		H 30 年 度	R 元 年 度		
資本的支出	建設改良費	819,042	509,300	△ 37.8	
	企業債償還金	394,599	387,643	△ 1.8	
	その他	1,412	1,039	△ 26.4	
	計	1,215,053	897,982	△ 26.1	
財源内訳	内部資金	129,068	96,325	△ 25.4	
	外部資金	1,085,985	801,665	△ 26.2	
	うち	建設改良のための企業債	358,800	361,800	0.8
		他会計補助金	306,776	324,766	5.9
		他会計借入金			
	財源不足額				
	計	1,215,053	897,990	△ 26.1	

(4) 資金繰りの状況

平成27年度から一時借入金はない。

また、流動比率（流動資産／流動負債）は85.6%で、前年度109.8%より24.2ポイント低くなっている。〔第16表〕

第16表 資金繰りの状況

(単位：千円、%)

年度	項目	流 動 比 率	一 時 借 入 金 の 状 況	
			一 時 借 入 金	営業収益に対する割合
平成27年度		77.2	0	0.0
平成28年度		92.4	0	0.0
平成29年度		112.2	0	0.0
平成30年度		109.8	0	0.0
令和元年度		85.6	0	0.0

3. 病院事業

(1) 施設及び業務概要

令和元年度の病院数は23病院であり、その経営主体別の内訳は市が経営する病院が7病院、町が経営する病院が8病院、一部事務組合等が経営する病院が8病院となっている。〔第17表〕

23病院全体での病床数は4,380床(一般病床3,814床、療養病床350床、結核病床0床、精神病床198床、感染症病床18床)であり、病床利用率は71.5%で前年度を0.2ポイント下回っている。

病床利用率を規模別に比較すると、100床～200床未満の病院及び200床以上300床未満の病院では70%以下となっているが、それ以外では70%以上となっている。

延べ患者数については、年間入院延べ患者数115万4千人、外来延べ患者数199万4千人、合計で314万8千人となっている。〔第18・19表〕

第17表 施設及び概要

病院規模	区分 自治体病院数	経営主体		
		市	町	一部事務組合等
500床以上	1	1		
300床以上500床未満	4	2		2
200床以上300床未満	3	3		
100床以上200床未満	7		2	5
100床未満	8	1	6	1
計	23	7	8	8

第18表 患者数・病院数の推移

項目	年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
入院延患者数(千人)		1,252	1,234	1,213	1,188	1,154
外来延患者数(千人)		2,220	2,140	2,078	2,030	1,994
病床数(床)		4,771	4,738	4,692	4,410	4,380
病床利用率(%)		71.7	71.5	70.8	71.7	71.5
外来・入院比率(%)		177.3	173.4	171.4	171.0	172.8

第19表 病床の利用率

年度	規模	500床以上	300床以上 500床未満	200床以上 300床未満	100床以上 200床未満	100床未満	計
平成27年度		77.1	76.3	70.7	61.9	70.9	71.7
平成28年度		75.7	75.7	69.7	62.9	72.7	71.5
平成29年度		72.9	78.1	65.3	62.3	73.9	70.8
平成30年度		86.8	72.6	62.3	71.4	65.4	71.7
令和元年度		85.7	72.8	59.0	68.3	73.0	71.5

(2) 収益的収支の状況

単年度収支では23施設中10施設で17億85万円の純利益を生じたが、13施設が合わせて19億4,888万3千円の純損失を生じ、累積欠損金は523億676万3千円で、前年度519億9,414万7千円から3億1261万6千円（0.6%）の増となっている。

不良債務額は41億7,452万5千円で、前年度38億3,795万3千円から3億3,657万2千円（8.8%）の増となっている。

[第20表]

第20表 経営状況の推移

(単位：千円、%)

年 度		年 度					増 減 率 (R元/30)
		H27 年 度	H28 年 度	H29 年 度	H30 年 度	R 元 年 度	
項 目							
総 収 益		96,658,314	94,234,134	93,981,728	94,735,038	95,346,576	0.6
うち 医 業 収 益 (A)		80,459,292	79,554,151	79,918,207	79,822,096	79,570,579	△ 0.3
総 費 用		94,779,804	94,637,974	94,975,231	94,391,614	95,594,609	1.3
純 利 益		3,193,061	2,636,716	2,006,145	2,401,101	1,700,850	△ 29.2
純 損 失 (B)		1,314,551	3,040,556	2,999,648	2,057,677	1,948,883	△ 5.3
累 積 欠 損 金 (C)		51,725,982	51,939,062	52,359,666	51,994,147	52,306,763	0.6
不 良 債 務 額 (D)		2,092,435	2,290,506	3,273,058	3,837,953	4,174,525	8.8
赤字額 等の医 業収益 に対する割合	(B) / (A)	1.6	3.8	3.8	2.6	2.4	
	(C) / (A)	64.3	65.3	65.5	65.1	65.7	
	(D) / (A)	2.6	2.9	4.1	4.8	5.2	
施 設 数 (E)		24	24	23	23	23	0.0
純 損 失 を 生 じ た 施 設 数 (F)		9	14	14	17	13	△ 23.5
累 積 欠 損 金 を 有 する 施 設 数 (G)		18	17	16	17	16	△ 5.9
不 良 債 務 を 有 する 施 設 数 (H)		8	10	9	11	10	△ 9.1
純 損 失 を 生 じ た 施 設 数 の 割 合 (F) / (E)		37.5	58.3	60.9	73.9	56.5	
累 積 欠 損 金 を 有 する 施 設 数 の 割 合 (G) / (E)		70.8	75.0	70.8	69.6	69.6	
不 良 債 務 を 有 する 施 設 数 の 割 合 (H) / (E)		45.8	33.3	41.7	39.1	43.5	
総 収 益 対 総 費 用 比 率		88.5	102.0	99.6	99.0	99.7	

(3) 資本的収支の状況

資本的収入（外部資金）は117億9,908万7千円（前年度75億1,982万9千円）で、対前年度比56.9%の増、資本的支出も150億8,059万7千円（前年度109億2,821万9千円）で、対前年度比38.0%の増となっている。財源内訳は、内部資金等補てん財源が前年度より2.7%の減、外部資金は企業債が151.8%の増、他会計出資金等の一般会計繰入金は0.7%の増となっている。〔第21表〕

第21表 資本的収支の状況

(単位：千円、%)

項目	区分 年度	金額		増減率 (R元 / H30)	
		H 30 年 度	R 元 年 度		
資本的支出	建設改良費	4,073,256	8,163,310	100.4	
	企業債償還金	6,774,755	6,838,103	0.9	
	その他	80,208	79,184	△ 1.3	
	計	10,928,219	15,080,597	38.0	
財源内訳	内部資金	3,291,016	3,203,017	△ 2.7	
	外部資金	7,519,829	11,799,087	56.9	
	うち	企業債	2,661,600	6,702,500	151.8
		他会計出資金	1,851,172	1,956,896	5.7
		他会計負担金	2,645,343	2,648,702	0.1
		他会計借入金			
		他会計補助金	129,789	54,750	△ 57.8
	調整項目				
	財源不足額	117,374	78,493	△ 33.1	
	計	10,928,219	15,080,597	38.0	

(4) 資金繰りの状況

流動比率（流動資産／流動負債）は123.7%と前年度（123.6%）より0.1ポイント高くなっている。〔第22表〕

第22表 資金繰りの状況

(単位：千円、%)

年度	項目 流動比率	一時借入金の状況	
		一時借入金	医業収益に対する割合
平成27年度	122.0	10,711,267	13.3
平成28年度	124.7	10,450,625	13.1
平成29年度	122.4	10,367,827	13.0
平成30年度	123.6	10,109,164	12.7
令和元年度	123.7	9,908,416	12.5